

2025年2月13日

各位

会社名 上新電機株式会社  
代表者名 代表取締役兼社長執行役員 金谷 隆平  
(コード: 8173 東証プライム市場)  
問合せ先 取締役 兼 常務執行役員  
インフラ戦略担当 横山 晃一  
(TEL. 06-6631-1122)

## 上新電機 気候変動分野において CDP の最高評価である「Aリスト」企業に2年連続で選定

上新電機株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役 兼 社長執行役員:金谷隆平)は、このたび、国際的な非営利団体である CDP により、気候変動分野の透明性とパフォーマンスにおけるリーダーシップが認められ、2024 年の最高評価である「Aリスト」企業に2年連続で選定されましたのでお知らせします。

CDP は、企業の環境報告のグローバルスタンダードとして広く認知されており、CDP が毎年公表するスコアは、ネットゼロ、持続可能でレジリエントな経済を構築するために、投資や調達の意味決定に広く活用されています。

2024 年には、CDP を通じて情報開示する企業数は 24,800 社に増加し、世界の時価総額の 66%以上を占めています。日本企業全体では、プライム市場上場企業(2024 年 4 月 1 日時点)の 70%以上を含む 2,100 社以上が開示しました。



今般の「Aリスト」企業への2年連続選定は、当社グループのサステナビリティを経営の中心に据えた姿勢やTCFD 提言へ賛同および積極的な情報開示のほか、温室効果ガス(GHG)排出量削減目標について国際的なイニシアチブ SBTi より SBT 認定されるなど、気候変動・生物多様性に対する継続的な取り組みと情報開示が国際的に高いレベルにあると評価いただいた結果だと認識しています。

当社グループは、「地球環境と調和した豊かな社会への貢献」をマテリアリティ(重要課題)の一つと位置付けています。中期経営計画「JT-2025 経営計画」において成長シナリオとして掲げている気候変動への取り組み(個別戦略)は、2030年にあるべき姿「地域社会の成長を支え、人と環境の未来に貢献する企業」実現に向けたアクションプランであり、気候変動課題解決に係るアクションプランのロードマップとも合致するものです。

当社グループは、「Aリスト」企業として「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けた方向性を示す道標として、複雑な環境課題への取り組みをより一層推進するとともに、すべてのステークホルダーの皆さまと「地球環境と調和した社会価値」を共創するサステナブルな経営を推進してまいります。

【参考】◆当社グループが掲げる環境課題への取り組みについて

<https://www.joshin.co.jp/ja/csr/environment.html>

◆統合報告書 2024 環境ページ

[https://www.joshin.co.jp/ja/csr/archive/main/0/teaserItems2/00/linkList/07/link/09\\_2024\\_A3.pdf](https://www.joshin.co.jp/ja/csr/archive/main/0/teaserItems2/00/linkList/07/link/09_2024_A3.pdf)

以上